

団体名（研究学園4丁目区会連絡会）

1. これまでのSDGsに関する取組でPRしたいこと



本街区の開発コンセプト「環境共生、景観重視」
街区内に環境モデル街区が設定されている
⇒創・蓄・省エネルギー設備実装により
約68%のCO₂削減を達成（統計での一般住宅比）

持続可能なまちのストック形成を目指すため
戸建街区は景観法に基づく景観協定の設定
⇒環境モデル街区において
国交省まちづくり月間表彰事業
「住まいのまちなみ賞」受賞



実践：
・私有のみどりへの関わりを通じた住民の「日常的」まちづくり
・管理組合による共有地のみどり等の維持管理

2. コロナ禍での対応



オンラインで「サステナブル・コミュニティ・フォーラム2020」を実施

【日時】2020年8月23日 13:30～15:20（感染症対策観点のオンライン行事）

【内容】SDGsの観点で住宅地運営を進める2街区の相互交流により互いの取組を知り、参考にする機会として今回のフォーラムを企画し、ビデオ会議システムにて、本街区と北九州城野地区を接続しました。事例紹介2街区とも先導モデル的な役割が与えられて開発され、住民によりまちを育てていくフェーズに入っ
て数年経った街区です。また外部からの評価／比較の機会を持つことは、自分たちの地区の活動を顧みる良い機会でした。



報告書QRコード→



3. 現在の課題等

課題の認識：

- ・協定・規則など浸透への啓発の継続
- ・景観協定の受容と継承（特に、高木の管理等に関する課題）

開発コンセプトを継承し、良好な住環境の追求、コミュニティ形成に向けた自主管理活動として、環境美化・景観維持ほか、みどりをテーマとした活動の継続を今後も進めていきます。

4. 他会員との連携希望

催事・セミナー開催、区会媒体によるエコライフ啓発、交通安全対策の区会連携など今後も創意工夫し、住民主導のまちづくりを推進していきますので、イベントなどの共同開催して下さる方がいらっしゃいましたらご連絡ください。

問合せ先

研究学園4丁目区会連絡会（会長・仲村健） kengaku4common@gmail.com

